

【専門特殊研究】について

オンライン登録の科目のほかに、【専門特殊研究】科目が設けられています。履修登録制限以外に登録できる科目で、卒業単位に加算することが可能です。

履修後、学習内容をレポートにまとめて、次の学期最初に提出し、認められれば、次の学期に2単位が取得できます。

科目の内容は次のとおりです。

【専門特殊研究——中国近現代文化の諸問題】（秋期）

学生の希望で開催していた勉強会を発展させて授業にした科目です。

参加する学生は、1回ずつ、それぞれの興味にしたがって調べてきたことを発表し、それに基づいて、討論を行います。映画・マンガ・アニメ・美術・音楽・ファッション・台湾・香港文学など、中国の近現代に関することなら対象は何でもかまいません。

2回目以降は、1回目の発表に基づいて読んでくる資料を選定し、みんなでそれを読んで（或いは見て、聞いて）きて討論します。担当者のまとめと発言が毎回の討論の出発点になります。

演習や講義で取り上げることのできる領域や範囲、深度には限りがあります。学生の多様な興味に対応するために設けました。自分の興味を広げたい、さらに深めたいと思っている方は、ふるってご参加ください。学年や領域を越えて、互いに学習しますので、先輩の勉強のようすにも触れることができると思います。自分の興味を卒論に繋げることにも役立つでしょう。また、大学院への進学を考えている方も自分のテーマをより深めることができるでしょう。ちょっと授業以外のジャンルに触れてみたいという方も大歓迎です。秋学期は基本的に対面で行いますが、希望があればハイフレックスでも対応します。また、コロナ禍の状況によっては、リモートで行う場合もあります。

開講の時間割は、出席者と相談して決めます。

希望者は、授業開始第1週の月曜(9月27日)5限に、千野研究室(39号感2413室)へ集合してください。

問い合わせ先 t-senno@waseda.jp